

宇宙開発に関する重要な研究開発の評価
LNG推進系飛行実証
プロジェクトの中間報告結果

平成18年10月27日
宇宙開発委員会 推進部会

LNG推進系飛行実証プロジェクトの中間評価結果について(案)

平成18年10月27日
推進部会

本部会は、LNG推進系飛行実証プロジェクト評価小委員会（以下、小委員会という。）から別添のとおり報告を受け、慎重に審議した結果、小委員会の中間評価については、様々な可能性を視野に入れ、関係分野の専門家による入念な議論を重ねた上での結論であると判断した。推進部会としては、LNG推進系飛行実証プロジェクトの開発状況及びGXロケット計画を推進する民間の要望を踏まえると、独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）が提案する計画を変更し、再生冷却・ターボポンプ方式を第一の目標とする~~とともに~~、**また**ブーストポンプ・アブレータ方式についてもそのバックアップとして開発を継続するべきとする小委員会の評価結果は、妥当である~~と考える~~**評価する**。

（以下、推進9-2-1が合本されている。添付省略。）

¹ この資料は第9回推進部会で配布された、資料9-2-2と資料9-2-1を合本し、この表紙を付けたものである。資料9-2-2（部会としての評価）は以下に示す僅かな修正があったが、資料9-2-1（小委員会の評価）は推進部会で配布された通りで、修正は無かった。